



WAKA - AYU



基本理念

- 1 私たちは、政策医療ならびに地域ニーズに応じた一般医療をおこないます。
- 2 私たちは、患者様の立場や権利を尊重し、患者様中心の医療をおこないます。
- 3 私たちは、良質で安全な医療を提供します。
- 4 私たちは、常に改革心を持ち、健全な経営をめざします。

目次

2007
April
第3号

発行：国立病院機構 宇都宮病院
発行日：平成19年4月1日
発行責任者：沼尾利郎

■ 米国整形外科基礎・臨床学会に参加して …… 1	■ 接遇研修 …… 4
■ 当院の歯科診療 …… 2	■ 小児専門外来 …… 5
■ 口腔ケアは患者を救う …… 3	■ ひなまつり …… 5
■ 医療安全管理室 …… 3	■ 研修会報告 …… 6
■ お知らせ（一般病棟 開棟について） …… 4	■ 外来診療担当医表 …… 7

米国整形外科基礎・臨床学会2007に参加して



サンディエゴ

臨床研究部長 田中孝昭

2月11日から1週間、米国カリフォルニア州サンディエゴ市で第53回米国整形外科基礎学会、第74回米国整形外科学会が開催され、当院からは私と菊地隆宏先生が発表のため参加しました。米国の学会といっても世界中から演題が応募されるため、実質的には国際学会です。整形外科臨床学会の参加者は3万人を超える規模で、アメリカはスケールが大きいです。

サンディエゴはメキシコ国境まで25kmと、かなり南に位置しているため、2月ではありましたがコートは不要でした。テロ防止のため、空港では靴、ベルトのチェック、さらに今年からは100mlを越える液体やゼリー状の入れ物は機内に持ち込めないとのことで、女性の化粧品類がひっかかるものがあった大変だったようです。写真のようにきれいな港町でしたが、連日、質問の嵐と研究開発に関するdiscussionで、殆ど缶詰状態で終わってしまいましたが充実した5日間でした。イチローが試合でサンディエゴに来たときには必ず行くという寿司屋に寄りましたが、さすがに日本でも通用するネタでした。



ポスター1



ポスター2

豆知識

日本ではマクドナルドなどの持ち帰りをtake out(テイクアウト)と言いますが、米国ではto goと言います。“take out”と言うと店員に“to go?”と聞かれます。

当院の歯科診療

歯科医長 渡辺 裕子

誤嚥性肺炎の原因が口腔内細菌であることから、歯科以外からも口腔ケアについての関心が高まってきていますが、口腔ケアをご存知ですか？

- 1 器質的口腔ケアとして、口腔衛生管理を徹底し、口腔内細菌を低下させること
- 2 機能的口腔ケアとして、食物摂取などの口腔機能を維持・回復させること

簡単に言うと、以上ようになりますが、患者さんの状態により、必要とされる口腔ケアも変わってきます。

では、**う蝕、歯周炎、誤嚥性肺炎、細菌性心内膜炎、等の原因である口腔内細菌を効果的に減らすにはどうすればよいのでしょうか？**

口腔内常在細菌は、歯垢(デンタルプラーク)・バイオフィルム、舌苔内に存在しており、プラークが存在すると、直接歯面や粘膜表面に定着できない外来細菌に付着する場を与え、外来細菌の定着を引き起こします。その為、プラークを除去し、外来細菌の口腔内定着化を防ぐことが最も重要です。プラークは、経時的にバイオフィルムや歯石を形成し、ブラッシングだけでは除去は不可能です。まず、**スケーリングなどで集中的に除去し、その後正しいブラッシングを継続することで**、口腔内細菌数の減少が可能になります。

また、口腔乾燥により、歯垢が付着しやすくなるので、**口腔乾燥を防ぐことも**重要です。う蝕・歯周炎があれば細菌数が増加しますから、その**治療**は当然必要です。

入院している患者さんにとって、“食べること”は、数少ない楽しみの一つです。義歯がない・歯が痛い・義歯が当たって痛い・口内炎がしみるなどが原因で、十分食事が楽しめないのは、とても辛いことだと思います。当院の歯科では、そういう問題を解決する手助けをしたいと考えています。

- 口腔内に問題があり、食事が十分摂取できない
- 義歯を装着していない。(装着することで、口腔機能低下をある程度予防できます)
- 誤嚥の可能性がある。(誤嚥性肺炎の予防のため口腔ケアが必要です)
- 不明熱がある。(口腔内細菌の不明熱の原因があります)

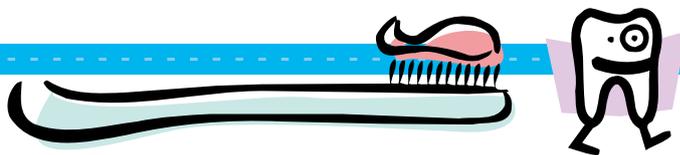
そういう患者さんがいらっしゃれば、是非ご連絡ください。

歯科受診の方法

- 初診時:入院カルテ・外来カルテ・依頼票の全てを医事課へ出してください。
- 再診時:外来カルテを医事課へ出してください。

義歯製作は、病例によりませんが、2～3週間かかります。抜歯は経過観察を行いますので、火曜日、水曜日に行っています。

水曜日の午後以外は、看護師が配置されていないので、電話に出られない場合があります。口腔ケアは、医療従事者にとっても大切です。う蝕は、早期に痛みを感じるため早期発見・早期治療が可能です。歯周炎は、痛みを伴わず進行するため、受診時には抜歯を余儀なくされます。正しいブラッシングと定期検診が重要です。また、自分では気付かず、他人に不快感を与える口臭の原因は、舌苔や歯周病が殆どです。悩みがあればご相談ください。



👉 口腔ケアは患者を救う 👈

副看護師長 渋谷舞利子

皆さんの中で、まる一日自分の歯を磨かない人はいますか?いませんよね。では、患者さんの口腔ケアをまる一日していない人はいますか?威張っては言えないけれど、いますよね。私も、ちょっと前まではそうでした。自分の歯は磨くのに、なぜ患者さんの歯は磨かないの?自分に問いかけてみてください。

というのは、必要性はわかっているも「直接命にかかわるものではないから後回し」という間違った知識を持っているからではないでしょうか。

私がそういった間違った意識を変えたのは、先日獨協医大で行われた口腔ケアの研修会に参加してからでした。皆さん御存知の通り「誤嚥性肺炎」は、本来食道に入るべきものが気管内に流れ込むことが原因の一つで発症します。そして肺炎は重篤になると、死亡します。ということは、口腔内が汚れていて細菌が多い患者さんが誤嚥すると、死に至ることがあるということです。直接命にかかわらなくてもやがて命にかかわるのですから、「後回しケア」では遅いのです。私たち看護師が毎日地道に口腔ケアを行うことで、患者さんを救えるのです。だから看護師の皆さん、口腔ケアは「後回しケア」ではなく「毎日絶対必要な優先的ケア」という意識に変えて実践していきましょう。

では、どんな方法で行えば効果的なのでしょう。行っても意味のないケアでは命を救えませんので、研修会で学んだことを簡単にご説明します。ここではいわゆるハイリスクである「寝たきり・脳梗塞・咳・嚥下反射が低下している」患者さんのケア方法のポイントを紹介します。ぜひ参考にしてください。



キーワードは3つ



体位 ★寝たきりででのケアはご法度!30度仰臥位頸部前屈で。

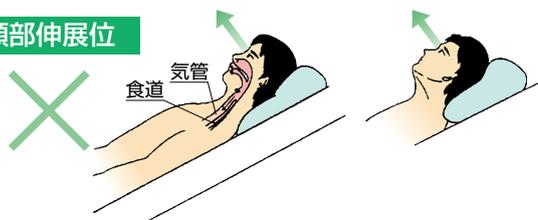
グッズ ★賢く選びましょう!やわらか歯ブラシ・スポンジブラシ・洗口液・保湿剤。

回数 ★面倒がらないで!1日1回のブラッシングと4時間ごとの粘膜ケア。

頸部前屈位



頸部伸展位



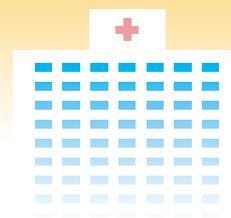
3~4横指くらいのスペース

「なーんだ簡単じゃない」という声が聞こえてきそうですが、私も含めた皆さんその簡単なことが出来ていなかったわけですから大いに反省です。でも今からでも遅くありません、今日から口腔ケアのプロとしてプライドを持ち、威張って「やっています」と言えるようにしましょう。そして少しでも誤嚥性肺炎を無くす努力をしていきましょう。誤嚥性肺炎を予防し患者さんの命を救えるのは、私たち看護師なのです!!

一般病棟の開棟について

当院では、患者様の増加に対応するため、平成19年4月から東6病棟(45床)を一般病棟として開棟しました。また、中央処置室と内視鏡室も手狭となったため、整備および移転拡張する予定です(今年度前半)。

患者の皆様にはいましてご不便をおかけして申し訳ありませんが、何卒ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。





医療安全管理室



医療安全管理係長 安納 香

医療安全管理室は平成15年4月から設置され早5年目となります。5年間の間に、室長は奥野先生の後を増田先生が、係長は加瀬師長、岡田師長の後を安納が引き継いでいます。たった5年の間に担当者がこれほど交替している施設は、関信越ブロックの他施設に類を見ません。

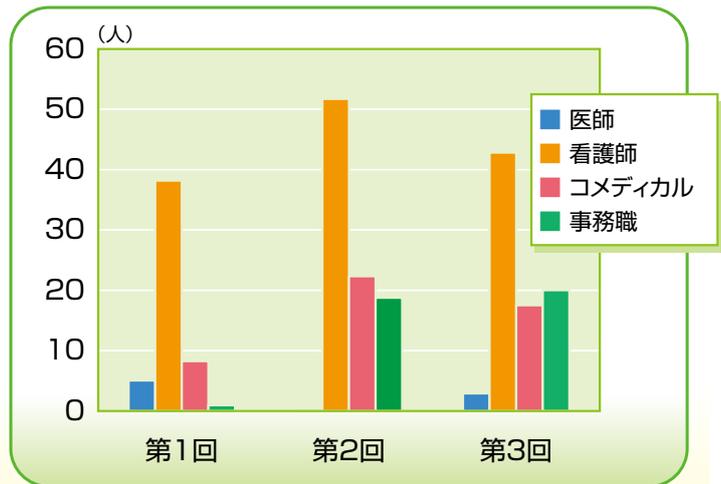
それだけに、施設としてまだまだ積み重ねが足りないと感じているところです。昨年一年でやっとしっかりした土台が組めたような気が致します。

各職場から選出され院長の任命を受けた医療安全推進担当者の方々には、日々、職場の安全をサポートしていただいています。「年々パワーアップしているよ!」というお声をいただいているように、平成17年度からは、5つの点検班に分かれ職場安全点検を実施し、客観的視点での評価をして頂いています。また、平成18年度は、委員会開催時に事例検討を行い分析能力の向上に取り組んで参りました。

各職場においては、医療安全に関する取り組みの中心的存在になり成果を発表して頂きました。

指差し呼称の実施やKYT(危険予知トレーニング)を取り入れたものなど、それぞれに努力の成果が見て取れる内容でした。

発表時の出席状況は第1回目 53名、第2回目 94名、第3回目 84名でした。今年度も、職員の皆さま一人一人が医療安全の意識を高く持ち、より一層安全な医療の提供に努力して頂けますように活動していきたいと思っております。よろしくお願い致します。



出席状況



接遇研修



東5病棟 岩崎 文子

「患者さんの対応 劇的ビフォーアフター」に参加して

平成19年2月21日全職員を対象とした接遇研修が行われました。参加人数は230名で看護部門だけではなく、診療・事務部門からも多数の参加がありました。講師はインターサージブ・ホスピタリティ開発事務所の木島上先生で、ホテルマン時代の経験や患者家族の立場からジェスチャーを交え2時間の講演は参加者からの笑い声がする楽しいものでした。接遇とは、相手の立場になった行動とはどのような事なのか、具体的な行動事例を話されました。一例では挨拶するときの手の位置や男女で手の形を変えること。電話の後に受話器を直接置くのではなく、フックを指で押して電話を切ると相手の耳が痛くないこと。書類の説明や渡すときの手の添え方、検査を受けるときの患者の心理にあわせた対応など解りやすく話されました。講演に参加したスタッフから、「とても解りやすかった」「もう一度聞きたい」「今度やってみます」などの声が聞かれ、とても刺激を受けた講演でした。

当院でも患者満足度調査から、各病棟で接遇に関する目標を挙げ実施しました。東5病棟は、勤務時受持患者様に氏名を名のり挨拶する。廊下にスタッフの写真と氏名を掲示し、責任を持って看護を行う。

身だしなみ・接遇他者評価の3項目を行い評価しているところです。

今回の講演や病棟での取り組みにより、一人一人の職員の接遇に対する意識が高まり、患者様が当院に受診して良かった、またこの病院に来たい、と思われるよう気を引き締めて実行したいと考えます。

小児科専門外来 「子ども養育相談ルーム」

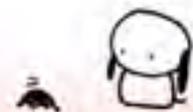


「太っている」「いじめられている」「友だち付き合いが苦手」「不登校」など、心配のあるお子さん、子育てに不安を感じているご家族を対象に、面談や一人一人に合わせた活動を行っています。

- ★活動: 毎月第2・4木曜 午後1時30分～午後4時30分。完全予約制。
- ★対象: 就学前年齢～中学生まで。高校生は、相談内容に応じて対応。
- ★お問い合わせ: 病院代表(028)-673-2111 平日9時～15時
- ★平成19年度「ケロリンくらぶ」(子どもの肥満解消クラス)4月スタート
子育て相談会準備中!!



ご利用をお待ちしております★



キャラクター提供: 永承舎「かえる屋ケロリン堂」HPより



ひなまつり



療育指導室 木明香子
食堂のおひな様が、華やぎをもたらしてくれました。
3月初旬、東5病棟の子ども達と大人の方との交流会を開催しました。
子ども達の楽器演奏に合わせて皆で歌ったり、創作活動を行ったり、賑やかに楽しい時間を過ごしました。



(写真は、東5病棟ひな飾り)



シリーズ 研修報告



平成18年度EBMに関する研修会

西5病棟 小林 誠子

平成19年2月19日に国立病院機構本部で行われました。
研修の目標は、実際の診療・看護などの場面でEBMが実践できるようになること。EBMの手法を後輩の教育や患者のコミュニケーションにいかせるようになることでした。

EBMの5つのステップを事例をもとに実践しながら、看護の場面では数値で比較検討できない心理的な問題が多く、そのEBMを実践するにはどうすればよいか悩みました。しかし、アドバイスを受けて、様々なエビデンスがあることに気づくことができました。

私にとってのEBMの実践は

- ・目の前の患者さんの話をよく聞き、よく観察し
- ・その患者さんによく似た患者についての文献等をよく勉強し
- ・その二つの情報を統合し目の前の患者に現時点での最善の看護を提供する事

「患者とじっくり向き合う時間を大切にしよう」と同僚や後輩に伝えていきたいです。



(患者からのエビデンス)

(外部のエビデンス)

平成18年度免疫異常研修会

薬剤科 小野 博史

平成19年1月24日から26日までの3日間にわたり国立病院機構相模原病院で開催された免疫異常研修会に参加させていただきました。現在関節リウマチ薬の治験に携わっており、患者様についてより理解を深め質の高い、信頼性の高い治験をすることにより、患者様に安心して参加していただけるよう、勉強してきました。

本研修を治験に関わる他部門のスタッフにも還元する等、今後の業務に役立てたいと思います。



市町村合併に伴い、病院の住所が下記のように変わりました。

トチギケン ウツノミヤシ シモオカモトチョウ

栃木県宇都宮市下岡本町2160

※郵便番号・電話番号は変わりません。

編集後記

新しい生活、新しい出会い…桜の開花とともに、心弾む季節を迎えました。皆様の「新しい〇〇」は何ですか？

本年度もよろしくお願いいたします。

(編集委員 A.Y)



表紙撮影:鴨志田 亮(管理課)

外来診療担当医表

平成19年 4月 1日以降

診療科名	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
総合診療科(初診)						
内科	戸田 正夫	戸田 正夫	沼尾 利郎	岡田 壮令	沼尾 利郎	
外科	富沢 健二	富沢 健二	小川 敦	小川 敦	増田 典弘	
糖尿病代謝内分泌科 (皮膚科・月曜午後)	栗山 源慎	森 豊	森 豊	栗山 源慎	石井 博尚	
神経内科	伊藤 雅史			椎葉 千恵		
消化器内科	内園まり子	菅谷 洋子	藤井陽一朗	小嶋 和夫	菅谷 洋子	
循環器内科		箕田紳一郎(第2・4)	伊藤 致		箕田紳一郎	
腎臓内科 (午後)[予約制]				岡田和久(第2・4)		
呼吸器科 再診	岡田 壮令	沼尾 利郎	戸田 正夫	降旗 友恵	鹿島 隆一	
アレルギー外来 午後	戸田(隔週)		戸田(隔週)			
小児科 午前						
受付(午後) 14:00~16:00 午後		予 防 接 種 (小児)[予約制]		子供療育相談ルーム [予約制](第2・4)		
小児アレルギー外来 (午後)[予約制]				中野俊至(第1・3)		
小児神経外来(午後)	奥野 章(第3)					
外科	午前2診	増田 典弘	伊藤 知和	増田 典弘	増田 典弘	伊藤 知和
	午後1診	富沢 健二	富沢 健二	小川 敦	小川 敦	小川 敦(隔週) 富沢健二(隔週)
整形外科	1 診	田中 孝昭	真島 敬介	服部英和(第1) 田中孝昭(第2) 真島敬介(第3・5)	菊地 隆宏	熊谷 吉夫
	2 診	真島 敬介		真島敬介(第3・5) 菊地隆宏(第4)		菊地 隆宏
リウマチ科			松葉 健(第2) 熊谷吉夫(第1・3・5) 田中孝昭(第4)			
リハビリテーション科			菊地 隆宏	菊地 隆宏	菊地 隆宏	
装具外来	田中 孝昭				菊地 隆宏	
※耳鼻咽喉科(午後)		添田 弘				
※歯科		渡辺 裕子	渡辺 裕子	渡辺 裕子		
禁煙外来(保険外診療) 午後	戸田 正夫		戸田 正夫		沼尾 利郎	

病院紹介

- 外来診療受付時間 8:30~11:00
外科は、午後も診療を行っております(午後の診療受付時間 14:00~16:00)
- 月曜日午後の糖尿病代謝内分泌科は、入院及び外来他科からの依頼患者さまに対する皮膚科領域の診療を行います。
- 耳鼻咽喉科、歯科に関しましては入院患者さまのみの診療となります。
- 地域医療連携室 TEL 028-673-2374(直通) FAX 028-673-1961(直通)
担当 永山悦子(ソーシャルワーカー)



独立行政法人
国立病院機構(NHO)
宇都宮病院

〒329-1193 栃木県宇都宮市下岡本町2160
TEL 028-673-2111 FAX 028-673-6148
<http://www.hosp.go.jp/~utsuno/>